

平成 26 年 11 月 7 日

熊本県水産研究センター 資源研究部  
tel 0964-56-2511, fax 0964-56-4533  
http://www.suiken.pref.kumamoto.jp/

## 仔稚魚モニタリング調査結果概要（H26. 4～8 月タチウオ調査分）

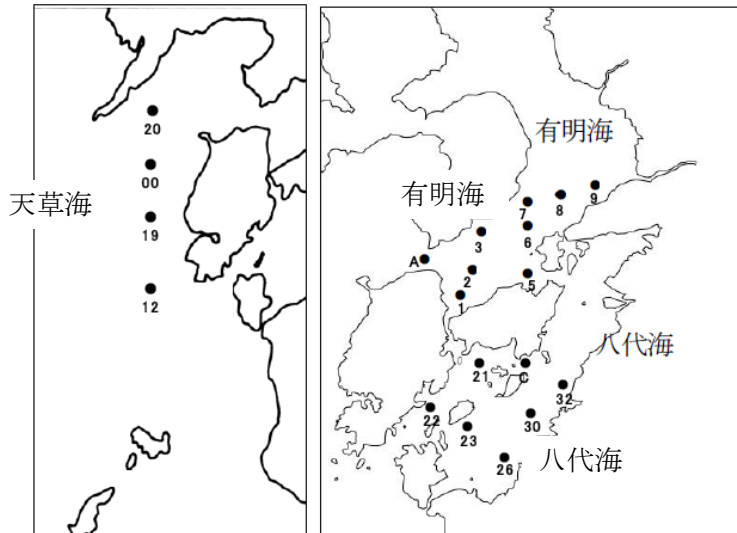
水産研究センターでは、毎月 1 回、本県の重要な魚類の仔稚魚の発生状況について調査し、漁獲予測等への活用を目指しています。

今回は、4～8 月調査分から、タチウオの卵数及び仔魚数についてお知らせします。

調査定点は下図のとおりで、採集方法は、円形稚魚ネット（直径 1.3m）で、昼間に表層及び中層曳きにより採集しています。

### 1 調査地点

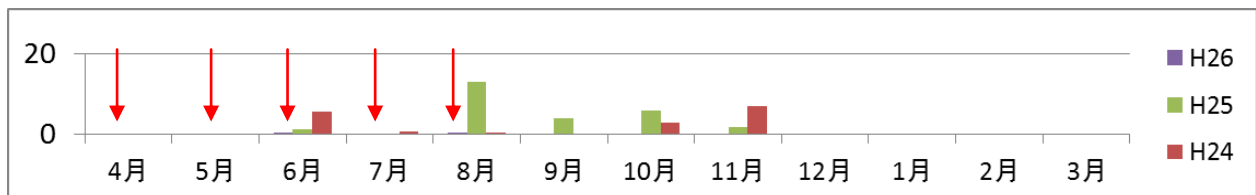
有明海 9 地点、八代海 7 地点、天草海 4 地点で行いました。



### 2 結果概要（図中の赤矢印で示している部分が今回の結果です）

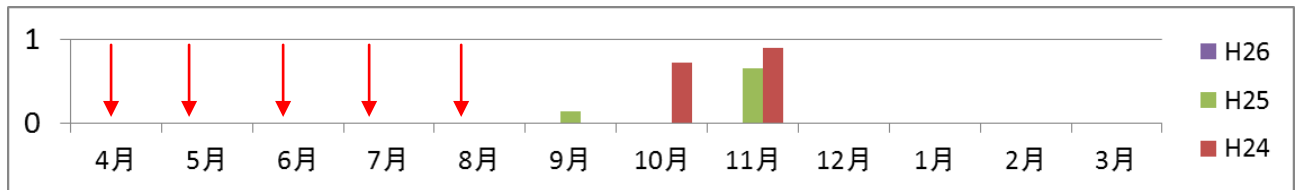
有明海では、4～8 月は卵、仔稚魚ともほとんど出現がありませんでした。

#### 有明海（卵）



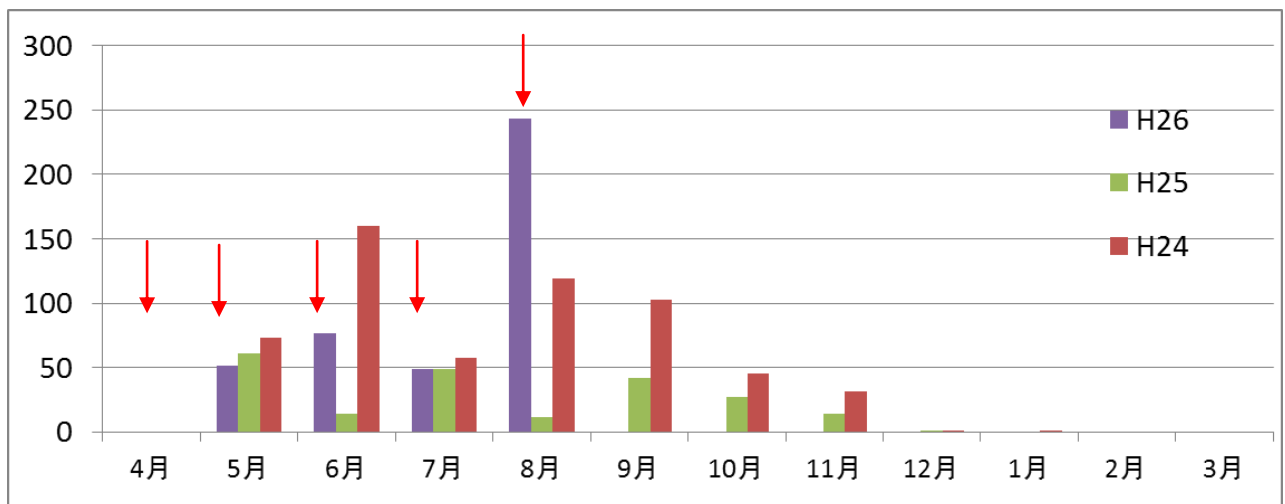
※グラフの縦軸は、海水 1,000 立法メートル当りの卵仔稚魚の出現数を表しています。  
また、各海域の当月毎の全調査地点の平均を表示しています。

### 有明海（仔稚魚）

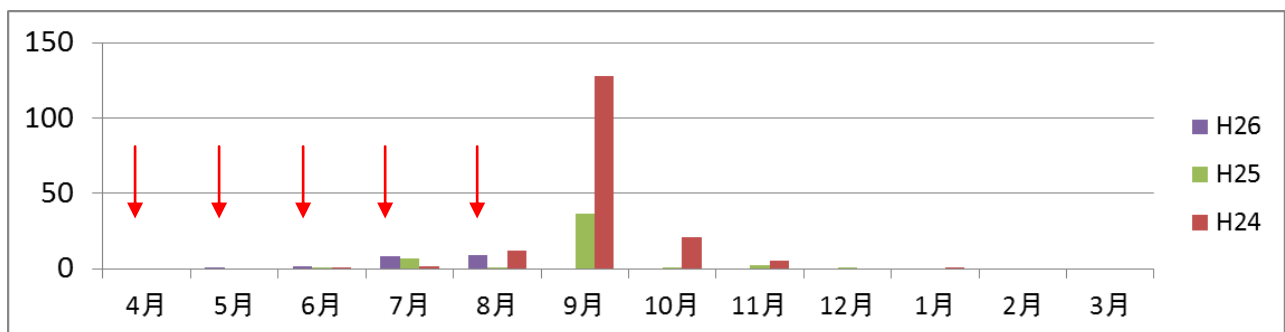


八代海では、卵数については8月に過去2カ年より多め、仔稚魚については、7月及び8月に前年より多めの出現がみられました。

### 八代海（卵）

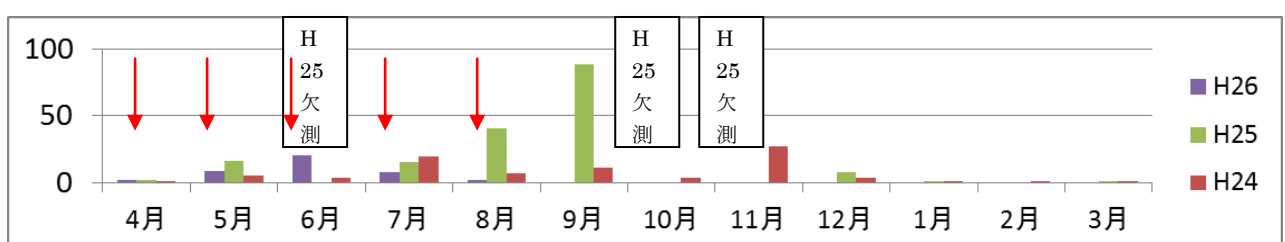


### 八代海（仔稚魚）



天草海では、卵数については6月に平成24年より多め（平成25年は欠測）、仔稚魚については、7月に前年より多めの出現がみられました。

### 天草海（卵）



# 天草海（仔稚魚）

